

新体験、浮遊感ある書き心地

全社上げて製品開発 新インキの摩擦レスボール

ペンてる株式会社(和田優社長、東京都)は、6月18日午後、東京都渋谷区の「dotcom Space etokyo@原宿」で、新体験の浮遊感のある書き心地を実現した摩擦レスボールペン「FLOATLINE UNF(フローチューン)」の体験発表会を開催した。

体験発表会は始めに執行役員(現・役員)の高垣克己製品戦略本部長兼国内営業本部長が「弊社ではこれまでにもオレンズネロを筆頭に、オレンズAT、マツトホップなど様々な表現具を開発してきた。フローチューンは開発に7年以上、社員総勢100人以上

が開発に携わった全社挙げての製品。6年前に新インキを試し、その書き味に驚き、製品化を促した。紆余曲折を経て、ようやく上市できる。フローチューンは今までの開発アプローチにはない、体験価値を追求した5感に訴える製品。AIの時代に筆記具は5感で捉



右より高垣本部長、伊藤氏、柴田課長、初谷氏、吉川課長



新ボールペン「フローチューン」

える要素が大きく、書き心地を体験してもらえば製品の素晴らしさをわかってもらえると思う。このフローチューンを核としてボールペン市場のシェアを拡大したい。全社一丸となって販売に注力していく」と意欲を織り交ぜ挨拶。

続いて、新商品説明を製品戦略本部長兼国内営業本部長藤淑子氏が行った。フローチューンの提供価値について「7年の歳月をかけて、過去最大の100人以上の社員が開発に携わった大型新製品。フローチューンは



高精細チップ クッションインキ効果

最新の文房具を紹介

TV「マツコの知らない世界」

文房具ソムリエ・石津大氏が出演

6月4日放送のTBS系テレビ番組「マツコの知らない世界」に出演した文房具ソムリエ・石津大氏が、最新の文房具を紹介した。



「う切れど?」

進化した定番文具、進化を遂げた最新シャープペン、地方メーカーのアイデア文具など巧みなトクで最新の文具を紹介。

コクヨの進化系「グルー」のシワにならない液体のりでは、体験したマツコさんが「買います」と即答。「自動芯出し機構」を搭載の入手困難な高級シャープペン「オレンズネロ」では、筆記を体験したマツコさんは「モモ」と、進化に潜む「嫌悪感」をストレートに表現した。その

本体の軸デザインは余分な情報を排除、書き心地を阻害しないノイズレスなデザイン。軸色は白、グリップ部はグレー。ボール径は0.3mm、0.4mm、0.5mmの3種類。インク色は黒・青・赤の3色。1本300円、リフィル150円(税別)。

開発秘話のクロストークでは、技術研究所第二技術室・吉川勝徳課長、研究室・初谷洋洋氏、製品戦略本部・製品戦略部デザイン課・柴田智明課長の3氏が登壇、商品化への経緯や開発の苦労を語った。

プロジェクトは「新しいボールペンに求められる価値とは」を模索するところからスタート。ボールペン開発における従来のアプローチではなく、思わず「WOW!」と口に出してしまうような感覚に動かされるボールペンを目指し、7月15日からスタート。専用Xのアカウント(Pencil account)のフォローと対象の投稿をリポストでデジタルギフトを進呈する。また、BSの人気番組「ガイヤの夜明け」で、ヒロシのほっちキャンペーンで、CM放映中。

9月8日まで作品募集

〇…サンスター文具…〇

文房具アイデアコンテスト

サンスター文具株式会社(吉松幸芳社長、東京都)は、6月1日より9月8日まで「第29回文房具アイデアコンテスト」の作品募集を行っている。

テーマは「ぎゅっ」。そっと指をのせた赤ちゃんの手のひら、ぎゅっ。運動会、かけっこ前に緊張しながら結ぶ紐、ぎゅっ。

志望校に合格し親友と顔を合わせる時、ぎゅっ。何日もかけて準備したプレゼン当日、ぎゅっ。子供につ



2024年9月8日(日)まで サンスター文具株式会社

素敵な発想が「ぎゅっ」と語った文房具のアイデアを募集。

審査委員は、審査員は昨年から引き続き、安次富降氏(プロダクトデザイン)、ザリガニワークス(マルチクリエイティブ会社)、KREVA氏(HIT P HOPアーティスト)と新たにitabame氏(アーティスト)を迎えている。

審査発表は、一次審査(作品)賞金5万円十副賞(審査員特別賞(4作品)賞金5万円十副賞)がそれぞれ贈呈される。

また、一般部門とジュニア部門の両方から選出し、サンスター文具賞(1作品)賞金5万円十副賞(審査員特別賞(4作品)賞金5万円十副賞)がそれぞれ贈呈される。

浮遊感のある書き心地を実現させるために、金属同士のコンタクトを和らげるクッション成分配合インキキを吐出するオーバーフローイング技術の特殊インキの流路を最適化する高精細チップ採用、などを取り入れ、インキがなみなみと流れるシステムと特殊なインキのクッション効果で、浮遊感のある書き心地(イ)ンクの上で描くような書き心地を実現した。

他シャープでは、三菱鉛筆の「クルトガ」、パイロットの「ドクタークリップC Lポーター」、ゼブラの「デルガード」が紹介された。

文具では、アスカの「どこでも学習台」、クワの「折りたたみアルミ定規」、サンスター文具の「ワカンマリ」や「メタシル」、ニックの「手動鉛筆削りトガリタン」や「スーパードコンパス」や「バスバスター」など、アイデアと工夫で市場を盛り上げる話題の文具が続々登場した。

「クル3」の各国で実施したモニター調査で、アメリカ人の社員から「WOW!」と、驚きの声が上がったという。2020年からチップ設計など製品開発のプロセスに入り、浮き上がらせて回転するオーバーフローイング技術の採用により、究極の摩擦レスボールペンが完成した。

柴田課長は「デジタルツールを愛用する時代に、アナログの筆記具ができることは何か、書くこと自体の体験に価値があるのではないか」と模索した。吉川課長は「書き味の軽さ重さ以外の軸は初めて、心地よい体験を目指して、試行錯誤が始まった」と、今までにない開発アプローチを技術に落としやすさや苦労を語った。

フローチューンのデビューキャンペーン第一弾が7月1日から、第二弾が7月15日からスタート。専用Xのアカウント(Pencil account)のフォローと対象の投稿をリポストでデジタルギフトを進呈する。また、BSの人気番組「ガイヤの夜明け」で、ヒロシのほっちキャンペーンで、CM放映中。

本を抜き取っても隣の本が倒れない

1冊でも倒れない BOOK STAND

本以外にCD・DVDなどの整理にも使えます。

1冊でも倒れないブックスタンド

本などを手前から差し込むだけ。抜き取ったところのストッパーだけが下がり、隣の本が倒れません。

A-3575

株式会社 LIHIT LAB. www.lihit-lab.com

本社 540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22 TEL(06)6946-2525(代)
東京 103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6 TEL(03)3862-6911

充実した生産設備で

カラー封筒

ゼロ窓封筒

コーキ封筒株式会社

〒584-0023 大阪府富田林市若松町東3丁目7番8号
TEL 0721-25-7210(代表)
FAX 0721-25-9484